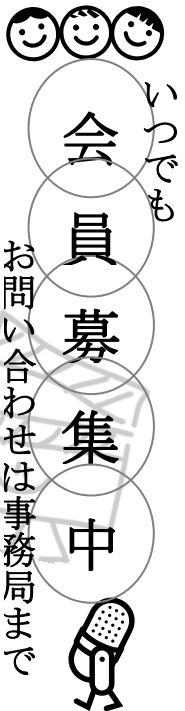


♥ 朗読クラブ 頑張っています ♥

朗読クラブの今年の活動は、文化祭発表に向け、月一回の練習を夏休み明けからは毎週水曜日に増やして、日下小の子どもたちが「日下駅のおおいちょう」の練習に取り組みました。この物語りは、昨年8月に亡くなられた佐野先生が、日下駅に鉄道がひかれた史実を元に、沢山の資料を集め、私達朗読クラブに手渡されました。佐野先生は、日高村に伝わる民話などを中心に、創作物語りを作り、いつも暖かい眼差しで朗読クラブの子どもたちの指導をして下さり、日高村の言葉を大切に、郷土の宝として残るようにと強く願っておられました。そのお気持ちを大切に日高読もう会で、台本を2年がかりで完成させ、朗読クラブが、今年の文化祭で発表しました。当日子どもたちが練習の成果を発揮し、素晴らしい発表ができ、来場されていた人も、

「日下駅のイチョウにまつわるこんな話があったとは…」 「昔岡花が、こんなに栄えていたとは…」 という驚きもあり、子どもたちが役になりきっていたことも褒めていただきました。また、この話を他の子どもたちにも、ぜひ伝えてほしいということで、その後クリスマス会でも披露しました。そして再度、今年度の集大成として、3月2日に酒蔵ひなまつりで発表します

また、この話を他の子どもたちにも、ぜひ伝えてほしいということで、その後クリスマス会でも披露しました。そして再度、今年度の集大成として、3月2日に酒蔵ひなまつりで発表します



日高養護学校

～子ども楽しむ おはなしの時間～

昨年9月から日高養護学校の子どもさん達と

“楽しいおはなしのひと時”を持っています。

校長先生は、ハンサムで感じのいい方、担任の先生は、几帳面な方、そして子ども達は、みんな人なつっこくて明るい!!

私達の読むお話を一生懸命聞いてくれます。おかしくて笑いがとまらなかつたり、時には“質問!”と言ってこちらが、いろいろ聞かれたり“アニメの〇〇の声に似いちゅうね～”と言われたり…とコミュニケーションもとれる様になってきました。

こんな本を読みました

めっきら もっきら どおんどん ・ ポールをポーン
こすずめのぼうけん ・ さみしがりやのウルフ
月ようびはなにたべる ・ おおきなかぶ ・ だるまさんが ・ からすのパンやさん ・ アンパンマン
たまごの赤ちゃん ・ とつくり踊り(パネルシアター)
浦島太郎 (エブロンシアター)

私達も勉強中です。“こんな本があるよ”とか“こんなことするといいよ～”とか教えて下さい。それから、一緒に行ってくれる人いませんか？待っています。図書館まで 連絡をください。

また坂道をブーど登って行くから待っててね



おすすめの1冊

『中学生に贈りたい心の詩 40』

水内喜久雄編著 (PHP研究所)

の中から2編を紹介します

